

松島町教育委員会会議議事録（令和7年7月定例会）

- 1 招 集 月 日 令和7年7月25日（金曜日）
- 2 招 集 場 所 松島町役場庁舎3階 301会議室
- 3 出 席 者 内海俊行教育長、鈴木康夫委員（教育長職務代理者）、佐藤晴子委員、櫻井智恵委員
- 4 欠 席 者 小澤晴司委員
- 5 説明のため出席した者
蜂谷文也教育次長兼課長、松村武文学学校教育班長、赤間香澄中央公民館長、越野博之学校給食センター所長、
金津晶子学校教育班主査
- 6 議 事 日 程
 1. 開会 令和7年7月25日（金曜日）午前9時30分 開会 （録音開始）
 2. 前回委員会の議事録の承認
 3. 議事録の署名委員の指名 佐藤委員・櫻井委員
 4. 報告事項
 - (1) 一般事務報告
 - (2) 教育長報告
 5. 協議事項
 - (1) 令和7年度（令和6年度対象）松島町教育委員会教育行政点検評価報告書に係る教育に関し学識経験を有する者の知見の活用について
 - (2) 令和7年8月定例会について
日程案：令和7年8月29日（金）午前9時30分 松島町役場3階 301会議室
 6. 閉会

7 議 事 録

1. 開会 午前9時30分

〔金津主査〕定刻となりましたので、松島町教育委員会令和7年7月定例会を開会いたします。

開会の前に、本日、小澤委員より欠席のご連絡がありましたので、ご報告させていただきます。

それでは、開会の挨拶を内海教育長よりお願いいたします。

〔内海教育長〕おはようございます。

毎日毎日凄く暑い危険な日が続いています。子どもたちも、ほとんど外に出ないで、家にこもってクーラーの前で過ごしているのではないかと感じております。あと中学校のほうは、今日説明あると思いますが、県大会とかで頑張った子どもたちがおりますので、その話も含めて、1学期の話とか、気になることがあればご質問いただければと思います。

それから、この後臨時会を開催いたします。教科書採択がほぼ決まりましたので、ご審議いただいて承認していただくという形を取りたいと思いますので、今日もできるだけコンパクトにやっていきたいと思います。どうぞよろしくをお願いします。

以上です。

2. 前回委員会の議事録の承認

〔金津主査〕ありがとうございました。

続きまして、2番、前回委員会の議事録の承認について、6月定例会及び臨時会の議事録について、配付のとおり承認ということでよろしいでしょうか。（「はい」の声あり）ありがとうございます。

定例会終了後に署名をお願いいたします。

3. 議事録の署名委員の指名

〔金津主査〕続きまして、3番、議事録署名委員の指名となります。

本日、櫻井委員と、小澤委員は欠席ということでしたので佐藤委員にお願いさせていただければと思います。よろしくをお願いいたします。

4. 報告事項

(1) 一般事務報告

〔金津主査〕続きまして、4番、報告事項に移ります。

(1) 一般事務報告について、学校教育班から報告をお願いいたします。

〔松村班長〕それでは、資料の1ページになります。

行事報告からご説明いたします。

7月1日火曜日、第1回松島町小・中・高生徒指導連絡協議会が松島中学校で開催され、教育長、蜂谷次長及び民間公民館長が出席し、夏休み前の生徒指導について情報共有を図っております。

3日木曜日、第2回仙台管内教育委員会教育長会議が仙台合同庁舎で開催され、教育長が出席しております。

7日から9日にかけて、町議会総務経済常任委員会行政視察として、京都府京丹後市、福井県鯖江市に教育長が同行しております。

10日から11日にかけて、令和7年度東北六州市町村教育委員会連合会第73回定期総会及び教育委員・教育長研修会が福島県いわき市を会場に開催され、教育長、鈴木職務代理者、小澤委員に出席いただいております。

18日、宮城県町村教育長会第1回役員会が加美町で開催され、教育長が幹事として出席しております。

19日、第68回宮城県吹奏楽コンクール予選、多賀城・石巻地区大会が多賀城市文化センターで開催されました。

また、20日から23日にかけて県中学校総合体育大会が県内各会場で開催され、松島中学校からは、団体として、野球部、剣道部、個人として、柔道、剣道、卓球、バドミントン、水泳に生徒たちが出場しております。

本日、別紙として、吹奏楽部の予選会と県中総体の結果を配付させていただきましたが、黄色で網掛けをしましたとおり、柔道個人において全国及び東北大会への出場、水泳で東北大会出場を決定しております。

21日、各幼稚園、各小学校・中学校で第1学期の終業式が行われ、8月25日までの夏季休業期間に入っております。

行事報告の主なものについては以上となります。

2ページをお開き願います。

引き続き、行事予定について主なものをご説明いたします。

7月28日月曜日、松島子ども英語ガイド開講式を役場大会議室で行う予定です。今年度参加する児童生徒は10名となり、第9期生となります。コロナ禍以降、実施できておりませんでした実際の外国人の方々への観光ガイドを復活させますとともに、YouTube動画を制作し、世界へ向けて引き続き発信する予定となっております。なお、8月8日金曜日の閉講式において、その成果を発表する予定となっております。

21日木曜日、町教育講演会を文化観光交流館を会場に実施予定となっております。幼稚園、小中学校、保育所及び子ども園の先生方を対象に、「わかる・できる授業とその土台づくり」を演題とし、昨年度に引き続き、東北学院大学文学部教育学科の佐藤正寿教授を講師としてお招きする予定となっております。

26日火曜日、各幼稚園、各小学校・中学校で、第2学期の始業式となります。

27日水曜日、第3回仙台管内教育委員会教育長会議が仙台合同庁舎で開催予定であり、教育長が出席予定となっております。

学校教育班からは以上となります。

〔金津主査〕 続きまして、学校給食センターからお願いいたします。

〔越野所長〕 学校給食センターです。

資料の3ページをご覧ください。

まず、行事報告になります。

7月17日に全ての幼稚園、小中学校におきまして、1学期の給食提供が終了となりました。

続きまして行事予定になります。

1段目ですが、来週7月28日に予定しておりました学校給食センター運営審議会につきまして、今週に入りましてから欠席の報告が数件ありまして、設置条例にあります会議の開催要件であります過半数の出席、こちらが見込めなくなりましたことから延期することになりました。資料の訂正が間に合わず申し訳ございませんでした。この場をもちまして資料の訂正をお願いいたします。

また、8月26日から第二小学校と第五小学校、27日から全ての幼稚園と第一小学校、松島中学校の2学期の給食提供の開始を予定しております。

学校給食センターにつきましては以上となります。

〔金津主査〕 ありがとうございました。

それでは、学校教育班及び学校給食センターの報告について、ご質問等ございますでしょうか。

(質疑)

佐藤委員

それでは、3点、まず感想を述べさせていただきます、あと質問を1点させていただきます。

まず、感想の1点目は、第三の大人を活用した、要するに講師の方を活用した五大堂太鼓、それから大漁唄い込みとかを子どもたちが確実に身につけているというところがすばらしいと思いました。それから、学芸員の方が瑞巖寺についてご案内しているのもいいなと思いました。

2点目が、幼稚園さんにおきまして、休み前に絵本の読み聞かせをされていて、これ歯磨きに関することでした。休みを見通して、やはり事前に指導されていたことがすばらしいと思いましたし、引き続きやっていただければと思います。

3点目です。中学生の活躍についてなんですけれども、まず県の総体、それから吹奏楽、それぞれ頑張って、ホームページを見ましたら、何か堂々として、ちょっと緊張している感じもありましたが、誇らしげな姿が見えて、とてもいい経験になった、心に残る思い出になったのではないかなということと、それからもう一つ、松中さんの終業式の様子を拝見しましたら、本当立派な発表の様子や、聞く姿勢も一糸乱れぬといえますか、きちっと話を聞いている様子は普段からのご指導のたまものであると思います。とても子どもたち、お手本になる中学生ということで、小学生にとってもお手本になるのではないかなというふうな思いがいたしました。

それで、1点質問ですけれども、今学期を振り返りまして、不登校の状況とか、それに関して今お持ちの情報でいいので、お聞かせ願えればというふうに思います。

ちょっとすみません、給食関係で、もう一点だけ感想を述べさせていただきます。

給食がとても彩りが鮮やかで、しかも松島の野菜を使っているらしい。それから、スイカが出たのも、子どもたちにとっては、とてもテンション上がったかなという感じがしますし、フランス料理で、ラタトゥイユという野菜の煮込み料理ですね、そういうものなかなか食べる機会がない子もいるかと思いますが、いろいろそういったところのご工夫をいただいていることに感謝いたします。これからも引き続きよろしくをお願いいたします。

松村班長 以上でございます。
先ほどの不登校のご質問ですが、正確な数字をちょっと今持ち合わせておりませんが、数名の児童生徒が不登校という形でいることは事実です。もみの木教室のほうで教育の場を提供することで、教育する場の確保を図っております。正確な数字は後ほどご報告させていただきます。（「ありがとうございます」の声あり）

内海教育長 後ほど、臨時会で数字をお伝えいたします。
ただ、私のほうから校長会ときには、長い36日間のお休みなので、連絡は切らさないようにというのと、あと所在確認をしっかりとやるように指示しております。（「ありがとうございます」の声あり）

[金津主査] では、続けさせていただきます。

続きまして生涯学習班からの報告になります。よろしく申し上げます。

[蜂谷教育次長兼課長] 齋藤班長は本日出張中になりますので、代わりに私のほうから説明申し上げます。

まず初めに、行事報告になります。

4ページをご覧くださいと思います。

6月29日に、生涯学習の一環として、日本遺産親子向け体験プログラムの「セタシマクエスト」を福浦島で開催いたしました。町内から親子9組の21名が参加しまして、島内を舞台にフィールドゲームを行いまして、松島固有の豊かな自然、歴史の魅力を発信するとともに、親子の貴重な体験活動の機会を提供できたと思っております。

次に、本日25日ですが、2025B&G宮城マリンスポーツフェスティバルが登米市の迫長沼公園で開催しております。県内B&G海洋センター所在の13市町の小学生を対象に、松島町からは5人の児童が参加し、海洋性スポーツ体験や水辺の安全教室などの活動を行っております。

続きまして、行事予定について主なものを説明させていただきます。

7月31日から8月1日の1泊2日で、青少年健全育成町民会議、秋田県にかほ市との中学生リーダー研修会を秋田県にかほ市で行います。松島中学校2年生、4名、にかほ市からは10名程度の生徒が参加予定となっております。内容としては、防災講座や防災CM動画作成などの研修活動を行うこととなります。

次に、4日に、社会教育の一環として、まつしま放課後子ども教室三校合同イベント「歴史体験」を実施します。約40名の子どもたちから参加申込みがありまして、教育委員会の学芸員2名が企画した火おこし体験や縄文土器模様作り体験など、地域スタッフ、ジュニア・リーダーの協力をもらいながら実施します。子どもたちにとって夏休みの楽しい思い出の一つとなるよう取り組んでまいります。

次に、7日から10日までの4日間にわたりまして、国民スポーツ大会東北ブロック大会兼第52回東北総合スポーツ大会サッカー競技が松島運動公園、松島フットボールセンター、それから利府町の宮城スタジアム、宮城県サッカー場を会場に、東北6県の各年代代表チームによる試合が行われます。

次に、23日及び24日の2日間にわたって二市三町ジュニア・リーダー合同キャンプを東松島市の松島自然の家で開催します。松島町からは7名のジュニア・リーダーが参加しまして、野外炊飯やキャンプファイヤー、いかだ遊びを行い、ジュニア・リーダーの育成、それから二市三町の交流を図っていききたいと思っております。

生涯学習班の行事報告及び行事予定については以上となります。

[金津主査] それでは、続きまして町史編さん室からお願いいたします。

[森田室長] 町史編さん室の資料については、5ページになります。

まず、行事報告ですが、7月7日月曜日に第2回目の執筆者打ち合わせ会を役場の会議室で行いました。

こちらは、2冊作るうちの通史編というほうの執筆者の先生たちをお呼びいたしまして、具体的には「Box」というクラウドサービスを使ったデータの共有方法についてや、執筆分担に合わせまして、町の事務局が作成する部分ありますので、その部分を具体例にいたしまして細かいところの打ち合わせをしたところでございます。年内にあと1回の打ち合わせ会をする予定にしています。

続きまして、8月18日金曜日に第2回目の歴史体験ボランティア養成講座の一環といたしまして、現在、東北歴史博物館で開催されております縄文の展示会の見学会を行っております。

行事予定については、主なものはありません。

以上です。

[金津主査] ありがとうございました。

続きまして中央公民館からお願いいたします。

[赤間館長] 中央公民館並びに文化観光交流館、勤労青少年ホームの行事報告になります。

6ページになります。

7月1日火曜日から今月いっぱいになるものですが、「まつしまち 広報で迎える時代展」というのを文化観光交流館で開催しております。地味な行事ではございますが、松島町の町章は公募によって決まったなど、そういった記事などもありますので、興味のある方はどうぞご覧になってください。

続きまして、行事予定でございます。

7月26日土曜日ですけれども、今年の文化観光交流まつり第1回実行委員会、併せて展示・販売の部及び舞台の部などの会議も併せて実施予定ということになっております。

29日火曜日ですが、伝え人から学ぶ みんなでつくろう親子料理教室、こちらのほうは、宮城の名工、鹿野佐一さんをお呼びいたしまして、また松島町食生活改善推進員の協力も得られまして、親子6組の参加を予定しております。

8月1日から11日まででございますが、子どもの本移動展示会を開催する予定となっております。宮城県図書館でセレクトしました200冊を展示の予定となっております。

以上でございます。

〔金津主査〕ありがとうございました。

それでは、生涯学習班、町史編さん室及び中央公民館からの報告についてご質問等ございますでしょうか。

(質疑)

- | | |
|-----------|--|
| 鈴木委員 | それでは、1つだけ質問します。地域学校協働本部会議ですが、これは分館とかみんな集まって実施するものですか。 |
| 蜂谷教育次長兼課長 | 内容につきましては、学校との関わり合いという中で、学校の地域担当の先生が参加していただきまして、あとコーディネーターの方であったり、中央公民館の職員とか、社会教育関連の方が集まって、例えば中学校という職場の職業人の話を聞く会とかの講師とか、そういった方で、どういう人がいますかとかを検討してもらうものです。 |
| 鈴木委員 | 今年の今からのスケジュールをつくる。（「そうですね」の声あり）講師はあの方がいいねとか。 |
| 蜂谷教育次長兼課長 | はい。そういうのをワークショップで話し合っていくような形を予定しております。それから、2回、3回と続いていくうちに、学校で例えば体験学習とかで、裁縫を教えてくれる地域の方が必要ですというニーズがありましたら、それに合うような人とかを協議したり、学校で地域に求めるものを情報共有も行いながらコーディネートしていくような内容になっています。 |
| 鈴木委員 | 公民館のほうからも活発な意見というのは出てきているのですか。学校に対する提案というか。 |
| 蜂谷教育次長兼課長 | どちらかというと、学校側から意見、こういったニーズがありますと。何か誰かいないでしょうかねみたいな形で提案いただいて、じゃこういう人いますよというような形となっております。 |
| 鈴木委員 | これって大事ですよ、本当は。昔、公民館で星を見る会とか、公民館からの提案があって、子どもたちの夜の星を見る会とか、随分集まってやって、なかなか学校だけでは難しい。 |
| 蜂谷教育次長兼課長 | そうですね。あとは、これからだと、やっぱり教員の負担軽減とかも関わってくるので、花壇のお世話だったりとか、冬になると雪かきだったりとか、そういったものを含めてのいろんなニーズというのは出てきているというような状況になっています。 |
| 鈴木委員 | はい、分かりました。活発にやってもらえるといい。 |

(2) 教育長報告

〔金津主査〕それでは、(2) 教育長報告について、内海教育長、お願いします。

〔内海教育長〕では、私のほうから、この前、総務経済常任委員会の研修会、視察にお供させていただきました。いつもだと教育民生常任委員会のほうでお供させていただくのですが、私の都合というか、いわき市とかぶってしまったので、今回はこっちの総務経済常任委員会のほうに行かせていただきました。

まず行ったのが、京都府の京丹後市というところで、ここは、ふるさと納税をとにかく上げて、30億宣言とかしている。でも、30億はならなかったのですが、今でも18億くらいふるさと納税で獲得しているということで、資料の真ん中あたりに赤く書きましたが、昔は少量で多品種生産ということで、もしふるさと納税の返礼品となればというときに量が少なかったというような感じで、大変困っていたと。それで、やったのが、

前のほうに書いてありますが、商品開発や既存商品の改良、増産を計画している事業者に対して、必要な事業資金の最大100%を補助金として交付すると。その補助金というのは、実は納税型クラウドファンディングで寄付を募り、集まった寄付額に応じて交付額が決定するものということで、要は、町の持ち出しがあまりないということ、全くないということ。言葉悪いのですけれども、人のふんどしで相撲を取るみたいな感じでやっていったら、何とこれがヒットしたと。

ところが、2ページ見てもらうと分かりますが、その担当者が半端じゃなかったということですね。これをやるには相当な力量の担当者がいて、コミュニケーション能力も高く、事業者と丁々発止ができる方ということで、最初は室でスタートしていたのですが、役所の中で、室ではとても片手間ではできないということになり、課になり、課になった途端に担当者の資質によってうまく軌道に乗ったということで、こうやってしまうと身も蓋もないのですけれども、やっぱり優れたリーダーというか、引っ張っていける人がいるとこういう状態になるなど。ただ、その方がいつも不安になるのがいなくなったときにどこまで頑張れるかなというようなところだと思います。この方、課長は6年やっていたそうで、6年やっていて、もう6年もやればそろそろという感じでしょうけれども、そういう感じで、何かちょっと「最後は人か？」なんて言ってしまうと身も蓋もないのですけれども、うちの町なんかも、多分少量多品種生産していると思うので、ちょこちょこやっているんだけど、そういう意味では、まねられる部分があるのかな。

それから、財源的に、ない場合にはクラウドファンディングみたく、うまいのを使って町からの持ち出しをなくすというのが必要なのかなと思っていたところです。

2枚目、ご覧ください。

福井県の鯖江市。鯖江市といたら、眼鏡で有名なところですが、これはアートキャンプということで、芸術家を志す大学生なんかを集めて、農業とアート、食育とアート、林業とアートという形で、いろいろやっていく。ちょっとマニアックですけれども、これが松島に根づくかという、うーん、アートとあれかなとかというの悩ましかったのですけれども、やっぱりこれもカリスマ的なリーダーがいたんですね。やっぱりこれはそのリーダーも自分で言うておりましたが、後継者がいないと、これ駄目かもしれないというのは正直なことを言うていたんだけど、ただ私は、今までに教育だけに携わってきた人間なので、久しぶりに面白かったなと思いました。そういえば、私、大学で経営学部経営学科だったなとか思いながら、経営という点ではとてもこの2つは面白くて、いつになく新鮮でしたということで、あまり、特に教育委員さんにとっては難しい話でもあります、鈴木先生とか、小澤先生あたりは面白そうなのかなと思って今回出してみました。次回はもっと学校教育に根差したやつで出したいと思います。

以上でございます。

〔金津主査〕ありがとうございました。

それでは、ただいまの教育長からの報告についてご質問、ご意見等ございますでしょうか。

〔内海教育長〕質問されても難しいのですが、何か事業のスキームは非常に単純なんだそうです。だから模倣はできるけれども、模倣するときに牽引するリーダーというか、だからどっちかという朝出勤して、「あれ、あいつどこ行ったの？」というぐらい自由なフリーマンとして動いてもらわないと、デスクに座って仕事する感じではないそうです。それを認めるかどうかという話だと思います。町によっては、ふるさと納税を第一義的に捉える町もあれば、それより別な課題を有している町もあるので、必ずしもふるさと納税が1位の案件ではないですよ。だから、やるとなればそれなりの覚悟は必要だけれども、京丹後市を見て、さあ一緒にやりましょうという話ではありませんのでという、ちゃんとそういうところもフォローしていただいた。ということで、次に行きたいと思います。

5. 協議事項

- (1) 令和7年度（令和6年度対象）松島町教育委員会教育行政点検評価報告書に係る教育に関し学識経験を有する者の知見の活用について

〔金津主査〕5番目、協議事項に移ります。

- (1) 令和7年度（令和6年度対象）松島町教育委員会教育行政点検評価報告書に係る教育に関し学識経験を有する者の知見の活用についてになります。こちら内海教育長からお願いいたします。

〔内海教育長〕資料はありませんけれども、知見を書いてもらう先生を私のほうから紹介したいと思います。実は、元6月まで富谷市教育委員会教育長職務代理者の高橋健藏先生、私の2つ上かな、その方をお願いしようと思って、その方は宮城県の中央児童館の勤務もしたり、前谷地小学校で初めて教頭になったり、しらかし台小学校で教頭をしていたり、また県の教育委員会の生涯学習課に2年いたり、最後は富谷市立富谷小学校で、中心校で退

職ということで、富谷市教育委員会教育委員としては3期12年なさった方なので、私も先輩ですけれども友人みたいな形でお付き合いさせていただいて、社会教育、学校教育も含めて、特に社会教育とかなさってきたので、そこら辺の文書書きとかは見ていただくとか、松島の教育を見ていただくというのは適任ではないかなと思って選んでみました。松島を違う観点から見ていただき評価してくださいという話はしておきましたので、ぜひ、この方をお願いしたいなと思いますので、よろしくをお願いします。よろしいでしょうか。（「はい」の声あり）
私のほうからは以上です。

(2) 令和7年8月定例会について

日程案：令和7年8月29日（金）午前9時30分 松島町役場3階 301会議室

〔金津主査〕(2) 令和7年8月定例会につきまして、こちら日程案としまして、8月29日金曜日、午前9時30分から、こちら301会議室で予定しております。この日程でよろしいでしょうか。よろしくお願ひいたします。

6. 閉会 午前10時10分

〔金津主査〕では、閉会に移らせていただきます。

松島町教育委員会令和7年7月定例会を閉会いたしますので、鈴木教育長職務代理者より一言よろしくお願ひいたします。

〔鈴木委員〕どうもご苦労さまでした。

夏休みに子どもたちも入って、ただ先ほど教育長おっしゃっていたけれども、あまり暑いので、みんな外に出ないでこもってしまっただけ。これ続いているとあまり芳しくないですね。エアコンのあるところでじっとして。やっぱり活発に何か外に出てみんなですというので、夏休みは本当は遊んだりしないかなと思います。

あまりあれですけれども、この間いわきに行ってきました。そのときに、大熊町でしたかね、震災で学校が全部全滅になって、じゃ、学校どうなるんだ。4月からの学校、どうスタートするのか。もうどうにもならない。住むのもできない。それで教育委員会が主体的に動いたんですね。みんなどこに移動するかと。会津若松。それも教育委員会が。家族も全部そっちに。私、やっぱり主役は子どもたちなんだなと。そして、みんな家族、住民の生活というのを含めてそっちに行く。やっぱり子どもたちが主役で町ってあるんだなと感じをしましたね。本当に。元気な子どもたちの場をつくってやるというのが、活動の場をつくるのが何より大事だなと思いました。ぜひ、夏休み、無事であるのでしょうけれども、こもっているとよくないなと思ったんだ、何かそんなの。何とか先生たちも、元気で、また出てくることを期待しています。また、どうぞよろしくお願ひいたします。

〔金津主査〕以上をもちまして終了となります。ありがとうございました。

この会議録の作成者は、次のとおりである。

教育課学校教育班 主査 金津 晶子

上記会議録が正確であることを認め、ここに署名する。

令和7年8月29日

委 員

委 員